



平成18年 5月16日

各 位

会社名	サイボウズ株式会社
本店所在地	東京都文京区後楽一丁目 4 番14号
代表者の役職氏名	代表取締役社長 西端 慶久 (コード番号4776 東証第二部)
問い合わせ先	取締役 経営管理本部長 細谷 賢由 電話番号 03 - 5805 - 9035 (代表)

経営コンサルティング会社、プリングアップの株式取得 (連結子会社化) に関するお知らせ

当社は、平成18年5月16日(火)開催の取締役会において、株式会社プリングアップ(本社:大阪府大阪市淀川区、代表取締役:國吉 拓、以下プリングアップ)の株式57.1%を取得する株式売買契約を締結することを決議いたしました。当該株式取得以降、プリングアップは当社の連結子会社となりますので下記のとおりお知らせいたします。

1. 株式取得の理由

プリングアップは、創業以来一貫して顧客の業績向上を追及してきた経営コンサルティング会社です。大手から中堅、中小企業に至るまで幅広い顧客層で営業力強化、販路拡大といった売上向上支援と併せてIT化による業務効率化を提案し実績を残しています。最近では、グループウェアやERPなどのIT導入支援コンサルティングまで事業を拡大しています。また経営ノウハウの支援とIT導入を合わせたビジネスプロセスの構築が重要であると考え、ITを駆使したソリューションにも重きを置いております。一方サイボウズは、210万人を超える国内最大級の顧客基盤と情報系アプリケーション開発における高いノウハウを持つソフトウェア会社です。誰もが簡単に使えることを追求したコンセプトに基づき、業務効率の向上を目指したビジネス用ソフトウェアを開発・販売しています。以前、両社は協業関係にありましたが、それを機会に互いのビジネスを組み合わせお客様に更なる付加価値を提供することが企業価値向上の実現に繋がると認識し、この度株式売買契約を締結いたしました。今回の資本提携を機に両社の持つ技術やコンサルティングノウハウを共有し、ITとコンサルティングを融合したサービスの提供を進めてまいります。提携第一弾として、プリングアップの持っている営業業績拡大ノウハウをサイボウズ製品上でシステム化したSFAパッケージをサービス提供していきます。またプリングアップは、サイボウズ導入顧客や導入予定顧客向けに、業務効率化コンサルティングも行って行く予定です。

2. 株式会社の概要

(1) 商 号	株式会社プリングアップ
(2) 代 表 者	代表取締役社長 國吉 拓
(3) 所 在 地	大阪府大阪市淀川区西中島五丁目 9 番 5 号
(4) 設 立 年 月 日	平成 8 年 9 月 27 日
(5) 主 な 事 業 の 内 容	経営コンサルティング 人材育成教育 リスクマネジメント
(6) 決 算 期	6 月 30 日
(7) 従 業 員 数	22 名 (平成 17 年 8 月 31 日 現在)
(8) 主 な 事 業 所	大阪府大阪市淀川区西中島五丁目 9 番 5 号、東京都渋谷区代々木二丁目 16 番 15 号
(9) 資 本 の 額	20 百万円 (平成 18 年 4 月 30 日 現在)

- (10) 発行済株式総数 2,100株 (平成18年4月30日現在)
- (11) ホームページ <http://www.bringup.co.jp/>
- (12) 大株主構成及び所有割合 國吉 拡 1,560株 (74.3%)
 (平成18年4月11日現在) 中田 匡紀 520株 (24.7%)
 大城 学 20株 (1.0%)
- (13) 最近事業年度における業績の動向

	平成15年6月期	平成16年6月期	平成17年6月期
売上高	220百万円	251百万円	324百万円
売上総利益	210百万円	233百万円	210百万円
営業利益	50百万円	26百万円	78百万円
経常利益	118百万円	27百万円	78百万円
当期利益	53百万円	15百万円	42百万円
総資産	99百万円	111百万円	199百万円
株主資本	64百万円	80百万円	129百万円
1株当たり配当金	-円-銭	476円19銭	-円-銭

3. 株式の取得先

主な株式の取得先は以下のとおりであります。

- (1) 氏名 個人株主2名
- (2) 譲渡株式数 1,200株

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (所有割合 0%)
- (2) 取得株式数 1,200株 (取得価額 420百万円)
- (3) 異動後の所有株式数 1,200株 (所有割合 57.1%)

5. 日程

平成18年5月16日 (火) 株式売買契約締結
 平成18年5月31日 (水) 株式取得予定

6. 今後の見通し

新規連結子会社増加に伴う平成19年1月期の連結業績に与える影響については、現在算定中であり、今後判明した段階で発表いたします。

以上